

## 【リバーストーンズの遊び方】

対象年齢：2歳～

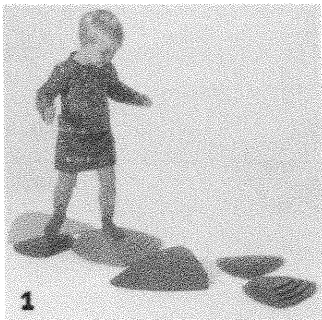
リバーストーンズは川の流れによって造られた石をヒントにして作られました。石の三辺は違う角度になっており、色々な体勢になって遊ぶことができます。リバーストーンズを使って遊ぶことでお子さまのバランス能力や知覚、運動能力を高めることができます。グループで競争して遊んだり、一人でも楽しく遊んでいただけます。

### 大きな石3つ小さな石3つを使ったゲーム

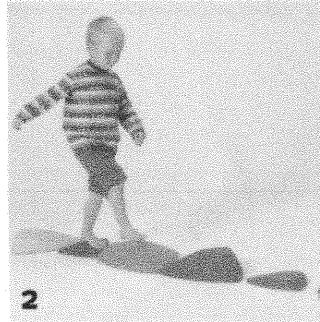
#### ●ストーン・イン・ザ・リバー

3歳以上のお子さま向け

1. お子さまでも足が届く間隔で石を置きます(写真1)  
※ 石の上で止まりながら前に進みます。一つの石の上に一旦両足で止まってから次の石に進みます。  
※ または、石の上に片足で立ちバランスを取りながら次の石に進みます。



2. 石をつなげるようにまっすぐに並べて置きます(写真2)  
※ 1. と同様に前に進みますが、最後の二か所に大きな石を置いておき、ジャンプで進んでみましょう。



**ねらい：**お子さまの運動機能とバランス力を育みます。バランスをとりながら足から足に体重を移動して前に進む練習ができます。ゲームは、走ったりジャンプしたりする前段階として歩行機能を向上させる運動に適しています。

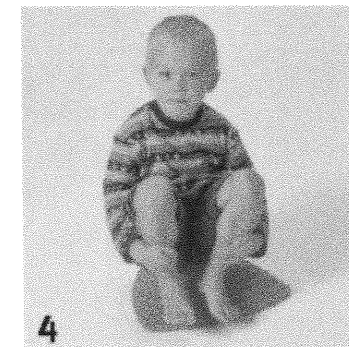
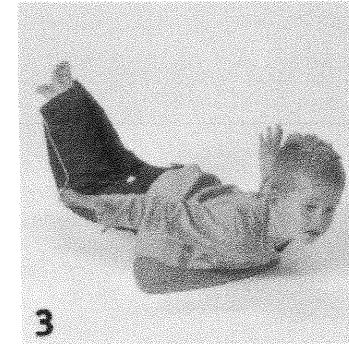
#### ●ミュージカル・ストーン

3歳以上のお子さま向けグループゲーム

1. 石を部屋中に配置します。音楽を流している間、石から石へ走って移動します。音楽が止まったら石の上に静止して立ちます。

- ねらい：**動いたり止まったりすることで身体制御能力を刺激します。このゲームでは特に静的バランス力を育みます。お子さまに音楽を流す前にストップする石を選ばせてみてください。記憶力と注意力が必要となり、ゲームがより難しくなるでしょう。
2. 今度は、音楽が止まったら石の上でポーズをとります。

おしりをつけて座る、一本足で立つ、おなかを石につけて手足を広げる、座って両手両足を上にあげる、両手両足を石につける、など色々なポーズを考えてみてください。(写真3・写真4)



**ねらい：**ポーズをとることで運動能力を育みます。腹ばいのポーズは背筋を鍛えます。また、座って両手両足を上にあげるポーズでは腹筋が鍛えられます。

3. 石を円状に並べて置きます。2-3人で音楽に合わせて石から石に移動し、音楽が止まったら大きな石の

上に立ちます。

ねらい：バランス能力を育みます。

### ●リレーゲーム

5-6歳以上のお子さま向け

2-3人のチームに分かれます。各グループ一人ずつスタートラインから同時に開始します。それぞれ大きな石1つと小さな石1つを持って、前に置きながら石から石に進みます(写真5)。



石を置くときに足で動かすか手で置くかは事前にルールを決めておきます。折り返し地点まで行ったらスタートラインまで戻り、次のメンバーと交代します。最後のメンバーが一番早くスタートラインに戻ったチームが勝ちとなります。

ねらい：バランスを保ちながら重心を移動することで運動能力を育みます。特に足で石を移動するにはバランス感覚が重要となります。また、ゲームをしながら遠近感も養います。

### 2セット以上のリバーストーンズを使ったゲーム

#### ●直線リレー

5-6歳以上のお子さま向けグループゲーム

同人数の2チームに分かれ、1チームで1セットのリバーストーンズを使います(6つの石を使用)。

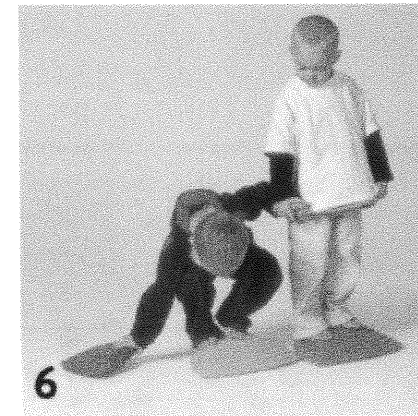
各セットの石を直線になるように置きます。この時、両チームとも同じパターンで置くか違うパターンにするか決めてから置きます。石を前に置きながら進み、スピードを競います。必ずすべての石にタッチし、次のメンバーと交代する時には最後の石に両足で立ちます。最後のメンバーが一番早くゴールしたチームが勝ちとなります。

ねらい：バランス力と運動能力を育みます。競争することで遊びへの意欲を高めます。

#### ●ペアレース

5-6歳以上のお子さま向けグループゲーム

2人1組になります。各ペアは大きな石2つと小さな石1つ、または小さな石2つと大きな石1つを持ちます。ペア同士手をつなぎます。空いている方の手で石を移動しながらゴールまで進みます(写真6)。



ねらい：協力しながらゲームをする事で協調性を育みます。バランス力と運動能力を高めます。

#### ●道えらび

5-6歳以上のお子さま向けグループゲーム

最初にスタートラインとゴールラインを決め、その間に何通りかの道筋ができるように石を置きます。川を渡るための道を探しながら進みます。(写真7)



ゲームをより楽しむために：

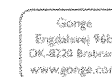
1. 最初に大人が実際に石の上を歩いて川を渡ってみせます。子供はその道順を覚え、同じように渡ります。思い出せない場合はヒントなどを出して教えてあげてください。大人の方はお子さまにお手本通りの道を選んだかどうか聞いてみてください。
2. 「お手本と同じ道順で川を渡られる？」と聞いてみましょう。そうすることで、お子さまはお手本通りの道や歩き方を覚えようとしてくれます。渡り終わったら「覚えていた通りに渡れた？」と聞いてみましょう。
3. お子さまの人数が多い場合はルールを増やしてみてください。例えば…
  - 1 人目が道順を決めて 2 人目がその通りに渡ります。
  - 3 人目は決められた通りの道順で渡れたかどうか確認します。順番に交代しながらゲームを楽しみましょう。

**ねらい：**ゲームをしながら注意力や記憶力を育み、体の動かし方や計画性、評価能力を高めます。問題があった時に、その問題を解決しようとする中で、運動能力そのものよりも、体の動かし方を考える力をより高めます。

内容



※ご返却の際は不足がないようにご注意ください。



**DADWAY®**

株式会社ダドウェイ

お客様相談窓口

0120-880188

10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

www.dadway.com